

<週報No.2, 844> 2, 955 回例会

2018年6月8日(金)

◆会長/八幡 一成 ◆幹事/北川 和彦

◆司会=平林明 SAA

◆ゲストビジター=本日は、いらっしやいません。

◆出席報告

本日	71.43%	14名欠席
前回訂正	82.93%	7名欠席
前々回訂正	82.93%	7名欠席

◆ラッキーナンバー=No. 24 古屋了君

◆ニコニコボックス=●八幡一成君・北川和彦君=本日は会報雑誌広報委員会よろしくお願ひします。●瀬在昭男君=本日は会報雑誌広報委員会の当番です。よろしくお願ひします。●小針哲郎君=この度、諏訪市高島城のそばに引越をいたしました。●川村総一郎君=先々週のゴルフ例会、優勝させて頂きました。ありがとうございました。●小平直史=結婚記念日にお花をいただいて。

●古屋了君=ラッキーナンバーに当って

◆会長告知・八幡一成会長=長野県は一昨日の水曜日に平年より2日早く梅雨入りしたという事で、蒸し暑さもあつて鬱陶しい気分にもなります。そうは言つても雨も必要ですので、暫くは雨を楽しみたいと思つています。

さて、ひと月ほど前に「会費によつてもたらされる変化」との件名でRIよりメールが送られて来ました。その内容はロータリークラブが国際ロータリーRIへ払う会費(人頭分担金)についてでした。今日はそのメールの内容を元に人頭分担金についてお話ししたいと思います。

皆さんから頂いている年会費の中から、今年度は人頭分担金として会員一人当たり年間60ドルをRIに納入しました。2016年度の規定審議会では今年、来年、再来年の3年度に渡つて毎年4ドルずつ増額することが決まりましたので、会員一人当たりの人頭分担金は今年60ドル、来年64ドル、再来年68ドルになります。

RIの財務5カ年見通しに基づくと、1ドル増額すると収入増は1.8%で、世界のインフレ率2.5%を下回つてしまいます。2ドル増額だと、2019年までの理事会目標である剰余金が必要レベルを下回り、3ドル増額しても2018年までの剰余金目標をわずかに上回る程度という事で4

ドルの増額に決まった様です。この増額の結果、健全な財務基盤を構築し未来に投資する事ができるようになります。

今年度の人頭分担金60ドルのうち、32.58ドルは、RIのイベント、オンライン研修、最近アップデートされたウェブサイトなどのデジタルツール、ロータリークラブ・セントラル、アイデア応援サイト、ロータリーショーケース、ソーシャルメディアなどに使われています。

60ドルの内14.43ドルを、管理とコンプライアンスに割り当て、翻訳・通訳、各地域への支援、世界各国の情報セキュリティ法令や個人情報保護法の順守確認などを行う事務局や国際事務所の人件費・業務費に使われます。

60ドルの内12.99ドルを、世界でロータリーの公共イメージを活性化し、其々の地域でロータリーを推進する為の資金に充て、ブランドリソースセンターだけでなく、世界を変える行動人キャンペーンや、ポリオ撲滅のための継続的な支援・広報でも使用できる各種資料作成などにも使われています。

今後1年以内に、テクノロジーのインフラを向上させ、会員一人一人のデータ、オンラインによる寄付、よりタイムリーなオンラインのクラブレポート、そして、より使いやすいMy Rotaryを提供できる見通しとの事です。

このように人頭分担金はネット上の内容を充実させることに多くが費やされるようですので、皆さんもRIのウェブサイトからMy Rotaryに登録をして、これらのツールや情報を活用していただきたいと思ひます。

◆幹事報告・北川和彦幹事=本日は創立記念例会で、会報・雑誌・広報委員会の担当です。よろしくお願ひします。

・6月15日金18時30分から会員セミナーを開催。布半です。入会3年以内の会員は必ずご出席下さい。メイクアップになります。他会員もできる限り出席して下さい。

・来週の例会は無し。・例会終了後臨時の理事会を開催。

◆創立61周年 2017-2018年度を振り返つて 会報・雑誌・広報委員会 伴在賢時郎委員長



2016-2017年度は「創立60周年」という記念すべき年でしたので、2017-2018年度の八幡年度は次のメモリアルイヤーである「創立65周年」あるいは「創立70周年」を目指すスタートの年でした。

心新たにロータリーの歴史を刻む第1歩を踏み出したこ

とになります。そんな重要な年度、61周年目の記録に残しておくべき目立った活動を拾い上げてみます。

●今年の活動で特徴的なことは、以下4点です。

1. 地元の街作りや文化財に関わる人たちに卓話を依頼し地元理解を深めたこと。
2. 諏訪赤十字病院への職場訪問と看護部長の卓話を通して、看護部門が病院機能の重要な役割を果たしていることを学びました。
3. 会員による専門知識に裏付けられた職業的な卓話も数多く企画され、新しい世界と視点を学びました。
4. 他クラブとの交流例会も頻繁に行いました。10月28日には瀬戸ロータリークラブ提携30周年記念合同例会、11月6日には諏訪グループ7クラブとの合同懇親会、3月30日には2回目となる諏訪湖ロータリークラブとの合同例会を開いています。

●他に特筆すべき出来事は、以下2点です。

1. 会員が少なくなって消滅の危機にあった諏訪ロータリークラブが諏訪ロータリークラブ会員らの努力により、入会者が増え、諏訪ロータリークラブが存続することができたもの大きな成果だと思います。
2. 4月6日にはクラブ細則と内規の改定が可決され、次年度から発効することとなりました。

●年間を通した定期的な例会・活動の記録は以下です。

【7月】◎7月7日＝新年度第一回例会。八幡会長新年度方針・挨拶。第一回例会には演台に加盟認証状を提出するのが慣わし。一度限りの発行で60年間大切にしてきた物。

- ・7月14日＝丸山裕之ガバナー補佐事前訪問
- ・7月28日＝関邦則ガバナー公式訪問

【8月】◎8月25日＝出席率向上表彰。ダントツで最多の49年連続皆勤賞は三井章義会員。同時に創立60周年記念寄付で、米山功労者、ポールハリスフェロー表彰式。

- ・8月4日＝役員の新年度方針・挨拶。
- ・8月18日＝家族納涼例会。

【9月】◎新入会員は、山科光一会員、瀬在昭男会員、東本清文会員、秋山晶子会員。

- ・9月1日＝ゴルフ例会。平林明会員が優勝。
- ・9月8日＝クラブフォーラム・会員増強月間。
- ・9月15日＝クラブ協議会・決算報告・卓話。

【10月】◎10月28日＝瀬戸ロータリークラブ提携30周年記念懇親会。

◎新入会員は五味武嗣会員、小島拓也会員。

・10月1日＝バスハイク家族例会。観光列車「ろくもん」で楽しむ信州の秋のツアーを満喫。バスと列車の組み合わせバスハイク例会はおそらく初めて。

- ・10月6日＝米山月間。「オウ・ソウ」さんの卓話。
- ・10月13日＝新入会員卓話 北澤光彦会員。
- ・10月14日・15日＝2600地区大会。

・10月27日＝クラブフォーラム卓話 岩波寿亮会員。

【11月】◎11月6日＝諏訪グループ7クラブ合同懇親会。

- ・11月10日＝新入会員卓話 東本清文会員。
- ・11月17日＝クラブフォーラム・ロータリー財団委員会。
- ・11月24日＝ローターアクト合同例会。

【12月】◎12月8日＝次年総会・新役員発表。

◎12月16日＝図書等記念品贈呈。

- ・12月1日＝クラブフォーラム「一年間を振り返る」。
- ・12月22日＝家族忘年例会。

【1月】・1月12日＝年男・年女などの年頭挨拶。

- ・1月19日＝金子諏訪市長の年頭所感。
- ・1月26日＝新入会員卓話 瀬在昭男会員。

【2月】◎新入会員は野口洋介会員。

- ・2月2日＝クラブフォーラム卓話 藤森郁男会員。
- ・2月9日＝ローターアクト合同例会。
- ・2月23日＝上半期会計報告・卓話。

【3月】◎3月2日＝すわまちクラブ副会長五味光一さん卓話。

◎3月16日＝職場訪問例会・赤十字病院。

◎3月30日＝今年2回目となる諏訪湖RCとの合同例会。

【4月】◎4月6日＝クラブ細則改定のクラブフォーラム。

◎4月27日＝片倉館館長・山崎茂さんの卓話。

- ・4月13日＝法光寺でお花見例会。
- ・4月20日＝新入会員3人の卓話。

【5月】・5月11日＝青少年関係団体活動報告。

- ・5月18日＝日銀松本支店長の卓話。
- ・5月25日＝ゴルフ例会。川村総一郎会員が優勝。

【6月】・6月1日＝クラブ協議会「次年度に向けて」

- ・6月8日＝創立記念例会。
- ・6月22日・29日＝退任役員挨拶。

◆今後の例会日程

6月15日	金	休日
6月22日	金	クラブ協議会 退任役員挨拶
6月29日	金	クラブ協議会 退任役員挨拶